

2017 年 5 月 18 日

MINI がモーターフェス「ル・ボラン カーズ・ミート 2017 横浜」に参加

- ⇒ 5 月 27 日（土）および 28 日（日）に横浜赤レンガ倉庫で開催。
- ⇒ MINI 最新モデルをブースに展示。
- ⇒ MINI 最新モデルの試乗が可能。

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル）は、5 月 27 日（土）および 28 日（日）に横浜赤レンガ倉庫（神奈川県横浜市）で開催されるモーターフェス「ル・ボラン カーズ・ミート 2017 横浜」に、MINI ブランドを出展する。

ブースには、本年発表の最新モデル「MINI クロスオーバー」ならびに「MINI ジョン・クーパー・ワークス クラブマン」を展示予定である。

試乗会場においては、「MINI ジョン・クーパー・ワークス クラブマン」、ならびに、試乗機会の少ないマニュアル・トランスミッション搭載の「MINI ジョン・クーパー・ワークス」への同乗試乗が可能である。

会場内に特設される MINI ブースにおいては、アンケートへの回答によりプレゼントの配布*を行なう。さらに、MINI オーナーズ・プログラムの会員募集を実施し、新規会員になるとプレゼントを配布する。

*: 数に限りがあります。

開催概要

日程/時間： 5 月 27 日（土）11 時から 18 時まで
5 月 28 日（日）10 時から 17 時まで
場所： 横浜赤レンガ倉庫（神奈川県横浜市）
主催： 株式会社学研プラス
入場料： 無料
ウェブサイト： http://levolant-boost.com/lvcm2017_yokohama/

MINI クラブマンについて

MINI クラブマンは、1969 年にスタイリッシュなデザインと高い機能性を融合したシューティング・ブレークのコンセプトにより、Mini Clubman Estate として初代モデルが誕生した。リアのスプリット・ドアを継承しつつ、2007 年には BMW グループとして初めての MINI クラブマンが誕生した。2015 年には第二世代に進化し、スタイリッシュなデザイン、より高い機能性、十分なスペースが与えられた、新しいプレミアム・コンパクト・セグメントのモデルとして誕生している。このコンセプトは高く評価され、NPO 法人日本自動車研究者ジャーナリスト会議

主催の 2016 年次第 25 回 RJC カーオブザイヤーにおいて、RJC カーオブザイヤー・インポートを受賞した。

MINI クロスオーバーについて

MINI クロスオーバーは、2011 年に MINI の 4 番目のモデルとして、それまでの MINI モデル・ラインアップからは一線を画す SAV モデルとして誕生した。本年 3 月には誕生後に初めてフルモデル・チェンジを実施し、二代目の MINI クロスオーバーは、デザインの刷新、質感をいっそう向上させた素材の採用、プレミアム・コンパクト・セグメントに相応しいインテリア・スペースの拡大、機能性の向上により、MINI 初のプレミアム・コンパクト SAV として生まれ変わっている。

MINI ジョン・クーパー・ワークスについて

ラインアップの一つである MINI ジョン・クーパー・ワークスは、レーシング・スピリットを引き継いだ走りの特徴とする MINI のハイ・パフォーマンス・モデルである。「バルブトロニック」、「高精度ダイレクト・インジェクション」、MINI ツインパワー・ターボ・テクノロジー等の技術により、エンジンのパフォーマンスを MINI 至上最強に高めている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、

MINI カスタマー・インタラクション・センター：

フリーダイヤル 0120-3298-14 を掲載ください。

受付時間：平日 9:00-19:00

土日祝 9:00-18:00

MINI インターネット・ウェブサイト：<http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：

BMW Japan Corp. 広報部：03-6259-8026（製品広報）